



「まつかぜ」の命名は、初代学園長村島隕之先生の著書「松風のひとりごと」に因みます。

校友会の皆様へ

平和学園・アレセア湘南校友会 会長 倉澤 条太

昨年からの感染症禍における制約の中、皆様におかれましては様々なご苦労がおりかとお察しします。

学校では様々な学校行事が中止となり、校友会としての学校との協力事業はすべて中止となりました。

校友会においては会議の開催を極力最小限にとどめ、感染防止を模索しながらも活動を止めることのないよう続けております。

毎年恒例のクリスマスチャリティーコンサートも昨年は開催することができませんでしたが、校友会として後援の形で世界5カ国の演奏者の協力のもと、クリスマスイブにYou Tubeを利用して動画配信によるチャリティーコンサートを開催し、茅ヶ崎市内の児童養護施設に寄付をさせて頂くことができました。

本年5月のジャズコンサートにおいては、昨年より準備を進めておりましたが、直前になり感染症拡大のため残念ながら中止となりました。

感染症の拡大は社会を分断し、人と人との繋がりを変容させてしまいましたが、このような時であっても人の繋がりが絶えぬ様、これまでも増して校友会としても沢山のことを伝えてまいりたいと思います。

本会報誌『まつかぜ』は昨年より校友会としての第1号を発刊し、平和学園・アレセア湘南のすべての卒業生に向けて、紙面およびWebページにて発信してまいりました。

今回の『まつかぜ』では卒業生にスポットをあてて記事をお伝えしてまいります。

卒業生の皆様がその繋がりを大切に、地域の中で活躍する応援をしてまいりたいと思います。

今後とも皆様の温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2021年パイプオルガンコンサートについて

実行委員長 山本 成美

2020年のパイプオルガンコンサートはコロナの影響により賀川村島記念講堂での開催が叶わず、多くの皆様から「楽しみにしていたのに残念でした」との声をいただきました。

そこで校友会では万全なコロナ対策をした上で、今年度のコンサート開催に向けて動き出しました。学園の年間行事日程にも12月11日(土)クリスマス・チャリティー・パイプオルガン・コンサートと入りました。演奏者には校友会パイプオルガン講座講師の後

藤香織氏をお願いしました。「コロナに負けず喜びいっぱいクリスマス賛美歌メドレー」を企画して、選曲等の準備も始まっています。コロナ感染拡大により記念講堂でのコンサート実施開催ができなくなった場合は、動画での配信も考慮して、企画を進めています。

コンサートの詳細については後日、校友会のホームページ、Facebook、掲示板等でお知らせいたします。コロナに負けず、素敵なパイプオルガンの演奏会ができるよう準備を進めて参ります。

卒業生の活動や事業 を応援します！

今回の『まつかぜ』では卒業生のお店をご紹介させていただきます。皆さんコロナ禍で様々なご苦労をされていることと存じます。校友会では社会での活動を通して卒業生のネットワークが繋がっていくことを応援してまいります。

卒業生の活動や事業を会報やホームページ、Facebook等でご紹介してまいります。卒業生の活動やお店をご紹介ください。自薦他薦問いません。

校友会ホームページの会員情報投稿フォームから、もしくはメール下さい。取材にもお伺いします。

例 お店の紹介 コンサート情報 展覧会 講演会 事業のPR
今お勤めされている事業内容 etc.

学校法人平和学園小学校長

橘 明子(高77)

ふたたび…今心に留めること

卒業生の皆様、お元気でしょうか。2021年度4月より平和学園小学校の校長に就任いたしました橘 明子です。よろしくお願いいたします。再び、平和学園小学校で子どもたちと過ごすことを与えられて、感謝の気持ちでいっぱいです。

さて現在は、新型コロナウイルス感染症の流行で、世界中が先の見えない状況にあります。小学校では、子どもの成長に必要な行事・日常生活という栄養素が脅かされて、新型コロナウイルス感染症との付き合い方を模索している現状です。このような時にあっても、児童が喜びをもって学校生活を送り、友だちとの交友関係を深め、平和の子らしく過ごしていけるよう、神さまに祈る先生方の姿が小学校にはあり、平和学園の魂を見た思いがしました。

また、昨年度より小学校のすぐ隣に引っ越してきた平和学園幼稚園。小学生と幼稚園児がその昔そうだったように、近い距離で交流できる条件が揃いました。しかしそれも、今は新型コロナウイルス感染症の予防

のため、昔のような交流は難しく、それぞれが気にかけながらも、挨拶を交わす程度です。それでも、先生方はお互いの子どもたちに声をかけて、人と人が触れ合う一番大切なことを行動で示してくれています。その姿は平和学園が大切にしてきた神さまからのメッセージだと思うのです。



当時、平和学園に集められた先生も生徒も、それぞれの個性を尊重し合い、声を掛け合い過ごしていました。大切なひとりを、そしてその人の「自分らしく」という想いを認めながら、仲間と先生と一緒に生活することの喜びを宝とし、学園を巣立っていく。当時も現在も変わらないその姿を心に焼き付けて、私たちは平和学園に集う子どもたちを育てていきたいと強く思います。平和学園小学校を応援してくださる皆さま、このような大きな社会問題がある現在ですが、平和学園小学校の風は今も昔も変わらない温かな風が流れています。

学校法人平和学園小学前校長

佐藤 陽明

この頃考えていること『これから』

平和学園で11年間、本当に御世話になりました。皆様にお礼と感謝を申し上げます。

大きな出来事は、新型コロナウイルスの猛威です。大変貴重で大変な経験を全世界すべての人と共に経験して現在に至っています。コロナ禍で学んだことは2度と以前の通常社会に戻ることもなく新たな社会で生きる事になることです。

先が見えないと言われている時期だからこそ、平和学園で経験した自由な雰囲気を思い出していただきたい。毎日の礼拝で無意識で自分と向き合う時を過ご

し、前奏を聞き、讃美歌を歌い、自分の意思と関係なく神に愛されていると感じた豊かさが、人にやさしく、心豊かに生きることとなり、今を活かされ生きています。たとえ人と争ったとしても、分かり合える人になっていった事実。ほほえみと笑いは周囲の人の心を豊かに包み、爽やかな空間を作り出します。



平和学園は、キリスト教、特に弱者に寄り添う、『良いサマリア人』の生き方を理想とした教育です。その教育に賛同、共感する教師、保護者に育てられたことを再度確認し一緒に、自信をもって前に進んで行きたいと願っています。

これからの新たな時代の価値観は、必然を求めて生きることになります。少子化で社会全体が過保護となっている現在、子どもの進む道を先回りして、失敗経験をさせないようにする傾向にあります。これからは成功体験を聞いて育つ教育より、失敗すること恐れず前に進み、経験から学び、困難を克服する力をつけることが必要になります。大人の役割は子どもを信頼し、勇気つける立場になります。

学校は社会の縮図です。子供の社会で様々な知識を学び、集団の中で社会経験をして、様々な対処の仕方を学びます。生きるために必要なことは『人を理解する』ことに尽きます。

自分を理解できない人は、この世の中にはいないはずですが。大人も子供も毎日考える時間を設け、人を理解するための時間を持ちたいものです。困ったときは、人の善と悪のすべてが書いてある聖書を開いて問題解決の道を探ってください。

取りとめのない文でごめんなさい。みなさまお元気で！また会いましょう。

村島先生墓参団の経緯

平和学園元理事・校友会初代会長 吉田吉男（中高4回生・中52高55・旧姓服部）

平和学園創立者村島帰之先生のお墓参りを僕達が続けてきた経緯を記録しておきたい。

ことの起りは、1995（平成7）年4月29日（土）に賀川村島記念講堂で行なわれた『柳田ひな先生追悼記念礼拝』である。その時の参加OBから、今年は村島先生が召天されて30年になるので、みんなで集まろうと声をかけ合い「墓参の会」が実現したのであった。

このことについては、翌年1996年の学園創立50周年に際して高校同窓会が発行した記念文集「松風のひとりごと」に記載しているので、ここに転載させていた

——前略——したがって非公式な集まりではあったが、鶴飼（村島）真理子先生にもご出席頂き、柳田先生が担任された中高2回生（極光会）と6回生を中心に女子15名男子8名の卒業生が参加した。——中略——村島先生のお墓は鎌倉霊園の5区49番、西南に相模湾を見わたせる丘の上にある。

ご生前の村島先生は“雨男”だったのであろうか……当日は傘を吹きとばす激しい風雨であったが、讃美歌を元気に唄い、献花をして、それぞれの胸に去来する思いと感謝を先生にお伝えできたことは、参加者の大きな喜びであった。霊園を出る頃には風雨もおさま

り、中高6回生の戸田（木村）直子さんの紹介による浄明寺の食事処『青砥』に集合、真理子先生を囲んで懐旧談に花を咲かせた。——後略

以上、もう26年も前のことだが「記念文集」に書いてあり、経緯に間違いはない。

後日談だが何年か前の墓参の際、タクシー運転手に尋ねたところ『青砥』は既に閉鎖したとのことであった。

その少し後に、横山先生から「村島墓参団」の誘いを頂いた。横山先生がいつ頃から始められたのか定かではないが、以降は先生主導のもとに、毎年10人前後で墓参を続けてきている。

2011（平成23）年6月15日の墓参時に、僕が撮った集合写真がある。横山先生と奥様（串田涼子先生）、福島光夫先生、中学2回生の平（志賀）俊子さん、中高2回生の壁地（松田）静枝さん達、計11名が写っている。この1枚が横山先生との墓参の最後の写真になってしまった。

2012（平成24）年4月9日に頂いた横山先生の『村島墓参団ご案内』はがきに「例年5・6月にやりましたが、私の都合で忙しく、今回は秋にしたいと思

年の9月20日受のはがきで「10月18日か19日のどちらがいいですか？」と出席予定者に問い合わせがあり、10月18日（木）の墓参が決められた。こうして横山先生は10月10日に故郷新潟県の巻機山に登り、行方不明になってしまった。このことについては「父の思い出」として、娘の能條真子さん（小56回生）が、当時「まつかぜ」第12号（平成25年8月）に記述している。2013年10月5日、行方不明の1年後「横山先生の会」が平和学園小学校講堂グレニアホールで開催された。



その翌年の平成26年11月13日、墓参の会は水野（鮑）清子さん（小34回中高6回生）が中心となって復活した。その後、この時のメンバー水野清子さんと竹田勝治君（中高5回生）が急逝、本年3月には小川匡子さん（小33回中高5回生）も故人となった。2年間の中断をみた墓参の会を復活してくれた水野さんのあとを妹のコッチャンこと曾鮑玉琴さん（小35回中高7回生）と畑（岡本）節子さん（小33回中高5回生）がまとめ役になって会が継続している。

余談になるが、初回の墓参以外は暴風雨に遭った記憶はない。そこで「村島先生は“雨男”だったのであろうか…」は訂正させていただきたい。

ところで、村島墓参団によく参加した人達は、鮑さん一族の経営する横浜中華街の老舗『順海閣』に時折集まって歓談していた。広東料理を美味廉価に提供する順海閣は、校友会や各学年のクラス会などに利用されてきた。残念なことに、コロナ禍の影響などもあって、本年1月に閉鎖となった。近年、墓参会や順海閣の集いに出席した主な人達は、コッチャン、岡本さん、小川さんのほかに、斉藤（山中）幸子さん（中高5回生）、石田（武蔵）雅子さん（中高6回生）、大橋輝美さん（小35回中高7回生・大橋昌丸牧師先生次女）である。

時の経過と共に、墓参メンバーの高齢化が進み、先

行きを心配するようになってきた。その危惧はすぐ喜びに変わった。コッチャンの尽力によって、後輩にバトンタッチができたからである。同窓会役員の鮑啓泰君（小44回生）と級友の平野誠君、近藤久統君の3人である。今年の5月28日（金）、この3人に今迄のメンバー曾鮑さん、岡本さん、山中さんと僕の4人が鎌倉駅で待合わせ、近藤君の7人乗り車で霊園に行き、「墓参会の現地引継ぎ」することができた。

村島先生のお墓参りを、以前から個人的にされてきた人もいることと思う。しかしながら、毎年続けてきたグループの一員としてその経緯をしるした次第である。

今後とも、学園に連なる卒業生、在校生、現旧教職員の方々によって、この「墓参会」が継続されることを願ってやまない。

※編集注：本誌卒業生に卒業西暦年表示を用いていますが、本稿に限り、回生表示としています。

この度、村島先生のお墓参をお受けする機会を持ったことを大変光栄に思います。先輩方の思いを継承し村島先生の育んだ平和学園の精神をこれからも大切にしていきたいと思います。

今回の墓参は11月に旧職員、先輩方々も交えて実施します。詳細は校友会ホームページでお知らせしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

<村島帰之先生の勉強会>

後藤楯比古、平野誠、近藤久統、鮑啓泰、森干城（小57）

甘味処 こまめ

石坂 かえ（小73中76）

神奈川県鎌倉市佐助には2つのランドマーク、佐助稲荷神社と銭洗弁財天があり、鎌倉駅からそこに向かう途中にお店を構えて今年で14年目となりました。私は豆と米が好きで、あんみつとおむすびのお店を出す事が夢でした。そこで東京の甘味店とおむすび店で



勉強し、2007年に夢が現実となりました。開業二年目に“こまめ黒かん”→天草を煮て生姜と黒糖を加えたオンリーワンのスイーツを柱にすべて手作りでおもてなししています。

店の営業を続けると共に、佐助地域の活性化と住民との交流を目的にイベントの企画・運営をしようとお店のお仲間と計画し、夏のお祭り「鎌倉佐助のさんぽ市」が実現しました。それぞれのお店が限定メニューや体験教室、またスタンプラリーで景品が当たる！などの二日間で、令和1年には開催10回目を迎えました。

鎌倉に縁あって今日に至りますが、私は東京生まれ、茅ヶ崎育ちです。小学校から高校一年生まで平和学園（現アレセイア）で学びました。昭和42年頃の校舎の周りは豊かな松林に囲まれ、海の匂いと風を感じる素晴らしい環境でした（唯一、松の木に付く毛虫の掃除当番は正に恐怖でした(笑)）。また、朝の礼拝は生徒全員で讃美歌を歌い、聖書を読み、祈る、生徒の時はルーティーンのように感じていましたが、それは自分自身を落ち着かせるとも大切な時間だったのだと後から気付きました。平和学園高等学校1年を終

了してから9年間、私は宝塚歌劇の世界で過ごしました。日本物、洋物、ショーと、女性だけの夢の舞台を作るための稽古は厳しいですが、無事舞台の千秋楽を迎えられた時の達成感は次に進む勇氣となり、様々な荒波を乗り越えた仲間との絆はその後の人生の力となっています。



令和二年、新型コロナウイルス感染拡大で、飲食店にもエンタメにもすべてにブレーキがかかりました。現在も先の見えない不安な毎日を過ごす日々ですが、こういう時こそ自分の心を落ち着かせる時間を持つことが大切だと感じています。

今回、原稿のご依頼を受け、平和学園での学生生活をいろいろ思い起こし、懐かしさと感謝の気持ちで一杯になりました。有難うございました。鎌倉にお越しの際は是非“こまめ”にお立ち寄り下さい。



鎌倉市佐助1-13-1
TEL 0467-23-8334
（鎌倉駅西口徒歩8分
鎌倉税務署向かい）



Pankey と AKASIYA

故 中島 巖（小50）

茅ヶ崎の雄三通りにAKASIYAというブティックがあります。スーパーたまやの角を入ったところにパン屋さんのPankeyがあります。平和学園ゆかりのご夫婦のこの二つのお店取材してきました。

昭和25（1950）年に平和学園小学校を卒業した中島巖さんは会社勤めをしていた30代半ばにパンに興味を持って、独学でパン作りを習得し、会社を辞めて、香辛料や雑穀を使った健康志向のパンを作って売るお店Pankeyを開きました。年を取ってからは息子さんが後を継いで、無添加にこだわったパンを作っています。

妻の登代子さんはPankeyと相前後して、好きだったファッションのお店AKASIYAを開店しました。一

趣味の音楽を楽しむため、お店の2階はスタジオにして、バンド演奏をしたり、カラオケで仲間と歌ったり…

…おいしいものと素敵な音楽を愛して、巖さんは今年の7月28日に永眠されました。

PankeyとAKASIA（来年50周年<https://akasiya.co.jp>）を応援してくださいね。

Pankey 茅ヶ崎市東海岸北3-1-1

AKASIYA 同1-3-1



日本蕎麦 角よし

川口 利子（高74 旧姓川崎）

代々続く鯉節と鯖節の旨味の"出汁"を大切にしている、昭和27年創業の日本蕎麦屋です。蕎麦は毎日三代目息子が作る作りたてです。

角よしのお勧めをいくつか…

揚げたて海老の天ぷらとざる蕎麦のつけ天。大根おろし、とろろ、なめこ、わかめを冷蕎麦の上にのせた磯しぶき。カレー南蛮は冬も夏も人気です。天井、か

つ井。井と蕎麦なセットも用意しております。テーブル席のほか、お一人でも入りやすいようにカウンター席もあります。

横浜市瀬谷区三ツ境8-3 TEL 045-391-3037

（相鉄線三ツ境駅南口徒歩1分）で、お運びをお待ちしております。



クリスマスチャリティー・パイプオルガンコンサート

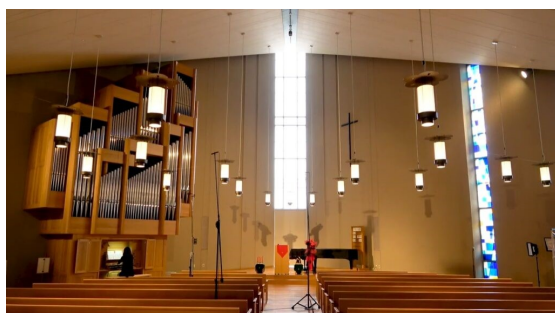
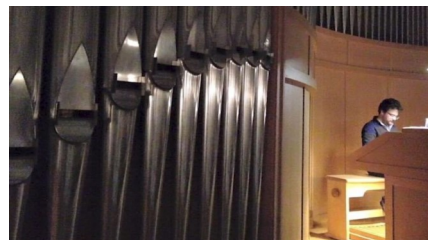
昨年は新型コロナの影響により、毎年賀川村島記念講堂にて開催しておりますクリスマスチャリティーコンサートを開催することができませんでした。

しかしながら、毎年コンサートにご協力頂いておりますオルガン奏者の後藤香織様より、少しでもチャリティーに貢献できないかのご提案を頂き、仙台オルガン協会の協力でYouTubeを利用して動画配信による

チャリティーコンサートを開催いたしました。

動画は世界5各国の奏者の協力のもと昨年のクリスマスイブに配信されました。

YouTube配信にあたって、チャリティーコンサートにご理解を頂いた多くの皆様より寄付を頂き、仙台市内の各施設および茅ヶ崎市内の児童養護施設に寄付をさせて頂きました。



【出演者】

★JAPAN★

Kaori Goto

★ITALY★

Umberto Pineschi

★USA★

Frances Fitch

★SWISS★

Maurizio Croci

★SPAIN★

Jorge Garcia Martin

ジャズライブコンサートSHONAN 2021

今春5月にジャズライブコンサートSHONAN2021の開催を企画し昨年11月より準備を進めてまいりましたが、直前の感染拡大の影響により、一週間前に止む無く公演中止の判断となりました。

これまで毎年、秋満義孝さんらをお招きして開催してまいりましたが、本年は卒業生の天岸純子（中64 旧姓加藤）さんのご息女でボーカル・ピアニストとしてご活躍のグレース・マーヤさんに出演をお願いしておりました。

甘いハスキーボイスの魅力的なステージをお届けをしたかったのですが、とても残念です。

来年も企画してまいりますので楽しみにして下さい。

マーヤさんの歌声はYouTubeでも配信されていますので、是非ご視聴並びにチャンネル登録をお願いします。



JAZZ LIVE CONCERT
11th **SHONAN 2021**

世界の名曲ジャズを聴いて心をおもてから癒かし、世界ツアーと一緒にしましょう！

5/15 SAT
13:30開演 (12:30開場)

グレースマーヤ
World Tour Live

山田玲
小沼ようすけ

会場：**平和学園賀川村島記念講堂**
HEIWA GAKUEN AKIHASHI SHONAN
(平和学園)で検索

自由席 ¥2,000円 先着300名まで
チケットは当日券のみ
12時より会場にて販売

主催 平和学園・アソシエシア海防校友会
後援 平和学園・アソシエシア海防校友会
協賛 平和学園・アソシエシア海防校友会
お問い合わせ 平和学園
〒947-8701 0467-8701
hiwagaku@gmail.com

飯野 義子先生を偲んで 旧職員・同窓生有志の会

同窓生みなさまはすでにご存じと思いますが、飯野先生が2019年12月22日に神様のもとに召されました。

昨年より夏村先生からのお声掛けで旧職員有志の方々と同窓生の有志が集まり飯野先生への感謝と先生への思いをお祈りする感謝会を企画しましたが、新型コロナウイルスの感染下において、やむなく中止せざるを得ないことになりました。

そのような中、飯野先生への感謝の思いを込めて、旧職員の会と同窓生有志の会で、飯野先生の思い出の写真と旧職員の会機関紙『潮騒』に先生が寄稿された作品から抜粋し小冊子、潮騒『春よこい』（カラー全54ページ）を作成いたしました。

飯野義子先生が辿られた足跡を知ることができる作品かと思えます。一入、先生がご自分と周囲の人々に向かわれた側面をお伺いすることができる作品です。

ご希望者には小冊子をお送り致します。なお、印刷費・郵送費負担として2,000円をお納め頂きたいお願い申し上げます。なお、余剰金は墓参の際の献花代に充てさせていただきます。

ご希望者は同封の払込取扱伝票の通信欄に、『冊子希望』の旨と『送付先住所』『電話番号』を記入頂き、維持会費と2,000円の合計額を払込み下さい。

2週間程でお送りさせていただきます。

なお、部数に限りがありますので不足の際にはご連絡をさせていただきます。

あ と が き	解 説	朝 に な る と	風 立 ち ぬ	風 の 又 三 郎	今 を 生 き る	北 の 国 か ら	馬 の 背	年 よ り の た わ ご と	春 よ こ い	百 人 一 首	追 憶	く じ 引	風 の よ う に	は じ め に	目 次
54	50	46	43	40	38	35	32	30	28	26	23	22	20	6	

人は出会いあり別れがある

飯野義子先生の足跡を辿る冊子 潮騒『春よこい』



関連おしらせ

飯野先生の夫君故飯野 江画伯の絵画が現在14点ほど遺されていますが、ご遺族の子息夫妻 飯野 淳・由美子さんは、絵を大事にして頂ける方々にお譲りしたいご意向です。整理が済み次第、平和学園・ア

レセイア湘南校友会HPに絵画の写真、リストを掲載いたします。

ご希望の方は校友会宛のEメールでご連絡下さい。



平和学園アレセア湘南

校友会

住所変更等はホームページから
手続きできます。

予定 クリスマスチャリティー・パイプオルガンコンサート 2021

日時 2021年12月11日（土）13:30開演

出演 後藤 香織 他

※新型コロナウイルスの感染状況により中止になる場合があります。
公演情報は校友会ホームページにてご確認ください。

2020年度校友会会計報告

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
ジャズコンサート	0	ジャズコンサート	0
パイプオルガンコンサート	60,000	パイプオルガンコンサート	60,000
小学校同窓会拠出金	230,000	まつかぜ・学園広報 印刷・発送費	222,687
維持会費	6,000	事務費	2,242
その他	6		
小 計	296,006	小 計	284,929
前期繰越金	319,826	次期繰越金	330,903
合 計	615,832	合 計	615,832

2020年度小学校同窓会会計報告

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
2019年年度維持会費	327,132	卒業生記念品	30,360
新卒者入会金	120,000	バザー寄付金	0
その他	14	ブレイデー協力金	0
		維持会費振込料	20,770
		校友会拠出金(まつかぜ発行分)	230,000
小 計	447,146	小 計	281,130
前期繰越金	2,697,896	次期繰越金	2,863,912
合 計	3,145,042	合 計	3,145,042

平和学園・アレセア湘南校友会への連絡

メールアドレス： heiwa-gakuen@gmail.com

郵便： 253-0051 茅ヶ崎市富士見町5-2平和学園内 平和学園・アレセア湘南校友会

電話： 0467-87-1662

※校友会・同窓会への連絡がある旨をお話頂ければ、折り返し電話を差し上げます。

校友会のお手伝いをして頂けるボランティアスタッフを募集しています！

維持会費納入のお願い

維持会費は同封の振込用紙をご利用して納入していただきますようお願いいたします。

1口 1,000円 何口でも結構です。

※卒業後22歳までは免除となりますが発送作業の都合上、全員に振込用紙を同封しています。

本年から下記校友会口座への維持会費納入を受け付けます。会費は校友会運営・ホームページの維持・会報製作発送費等に使用させていただきます。

銀行振込 スルガ銀行 茅ヶ崎支店（普通）503511 平和学園・アレセア湘南校友会
※銀行振込の方はホームページから『寄付の受付』に必要事項をご登録ください。